

## 通学路の安全対策の取り組みについて

### 1 事故現場の対策及び学校の状況について

#### (1) 事故現場の対策

昨年 10 月 28 日に港南区大久保一丁目で発生した交通事故の現場周辺において、減速を促すドットの路面標示やあんしんカラーベルトの新設などを進め、3 月 29 日には、事故現場の道路 2 か所で、狭さく状に部分的なガードパイプを設置しました。

また、4 月 3 日からは、神奈川県警が事故現場に路線バス以外の車両が進入できないよう、交通規制をスタートさせ、安全対策の一連の取組が、新学期開始前に完了しました。



写真 1. 狭さく状に部分的なガードパイプ設置  
(事故現場の道路で 2 か所に設置)



写真 2. 大久保 2 丁目交差点の様子  
(4 月 5 日撮影)

#### 【事故対策の概要・周辺地図】



- 路線①(事故現場の道路)
  - ・ 2 か所で狭さく状に部分的なガードパイプ等を設置
  - ・ 減速ドットの設置、あんしんカラーベルト、外側線等の補修  
(・ 平日朝は路線②の規制により路線バス以外の車両通行制限)
- 路線②、③
  - ・ あんしんカラーベルト新設等
  - ・ 大久保 2 丁目交差点で平日朝のみ路線バスを除き直進左折禁止規制(神奈川県警)
- 路線④
  - ・ 減速ドットの設置
  - ・ 横断歩道の設置(神奈川県警)
  - ・ 平日朝のみ一方通行規制  
7:30~8:30(神奈川県警)

## (2) 学校の状況について

### ア 事故現場を通る通学路について

事故現場は通学路として使用せず、迂回路を使用しています。

### イ 学校全体の様子について

学校全体は落ち着いてきていますが、今後も心のケアを中心に、引き続き注意深く見守りをしていきます。

### ウ P T A や地域との連携について

- ・登校班の付添については、多くの保護者が協力しています。
- ・P T A と地域で組織強化や見守りベストの着用を増やす取組を検討しています。

## 2 市内通学路の安全対策について

港南区での事故を受けて、全小学校において通学路のより一層の安全対策強化に向けた取組を実施しています。

- ・通学路の再点検（日常の定期点検を含む）・・・341校（100%）／341校
- ・児童への安全指導の実施・・・341校（100%）／341校
- ・登下校時の見守りをさらに強化した学校・・・282校（83%）／341校
- ・見守り強化以外に対応が必要と判断した学校・・・76校

見守り強化以外に対応が必要と判断した76校のうち、22校では土木事務所へ要望が出されました。

その他に、警察などの関係機関への連絡や保護者への注意喚起、通学路の変更、次回のスクールゾーン対策協議会で提案をするなど、状況に応じて対応を進めています。

今後、平成29年度のスクールゾーン対策協議会の要望事項についても、できるだけ速やかに対応できるよう、関係部署と引き続き連携をしてまいります。

### 【対応した事例】



写真3. 再点検による新たな要望への対応  
交差点歩道部へ車止めの設置(都筑区:東山田小)